



安全データシート

この安全データシートは以下の要件に準拠している：
日本、この安全データシートは、JIS Z 7253:2019 に準拠している

改訂日 08-5-2022

旧版: 07-8-2019

改訂番号 5.1

1. 化学品及び会社情報

製品名	Polysulphate
化学式	$K_2Ca_2Mg(SO_4)_4 \times 2H_2O$
別名	Polyhalite
製品コード	5003

安全データシートの供給者の詳細

供給者

ICL JAPAN 株式会社
〒112-0004 東京都文京区後楽2丁目2番2号
住友不動産飯田橋ビル
2号館ウイング4階
Tel: 03-6801-8430, Fax: 03-6801-6970

化学品の推奨用途及び使用上の制限

推奨用途	肥料
推奨されない用途	情報なし
緊急連絡電話番号	+81-3-6801-8430

2. 危険有害性の要約

GHS Classification

区分に該当しない

ラベル要素

UN GHSガイドラインによればこの製品は危険有害性に分類されないため表示は要求されない

危険有害性情報

区分に該当しない

安全対策

・該当しない

応急措置

該当しない

保管

・該当しない

廃棄

・該当しない

他の危険有害性

該当しない

3. 組成及び成分情報

化学物質

区分に該当しない

化学品の名称	CAS番号	重量%	化審法番号	安衛法番号
雑鹵石	15278-29-2	100	情報なし	情報なし

4. 応急措置

吸入	空気の新鮮な場所に移すこと。
眼接触	上下のまぶた(瞼)を持ち上げながら最低15分間多量の水でよく洗うこと。医師に相談すること。
皮膚接触	皮膚を石けん(鹼)と水で洗うこと。皮膚の炎症又はアレルギー性反応が認められる場合には、医師の診察を受けること。
経口	飲み込んだときは、口を大量の水で徹底洗浄すること。直ちに医師の診断を受けること 注意：意識のない場合は、何も飲ませてはいけない
症状	胃腸の不快感。
医師に対する特別な注意事項	対症療法および支持療法を実施すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	現地の状況及び周囲環境に適した消火方法を用いること。
特有の危険有害性	火災条件下で毒性のヒュームを放出するおそれがある。
危険有害性燃焼生成物	製品は分解すると火勢助長のおそれのある酸素を放出する。硫黄酸化物。酸化マグネシウム。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	消火を行う者は自給式呼吸器及び消火活動用の完全装備を着用しなければならない。容器を水スプレーで冷却する。用水システムや排水システムの侵入を防ぐため、排出路を確保すること。。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置	粉じんの形成を避けること。十分換気されているか確認すること。
環境に対する注意事項	環境影響情報の詳細情報については項目12を参照のこと。環境中に放出してはならない。
封じ込め方法	安全に対処できるならば、それ以上の漏えい(洩)又は漏出を防ぐこと。
浄化方法	回収して適切に表示された容器に移すこと。
参照すべき項目	詳細については項目8を参照。詳細については項目13を参照。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全取扱注意事項	産業衛生安全対策規範に従って取り扱うこと。粉じんの形成を避けること。十分換気されているか確認すること。
----------	---

保管

安全な保管条件 容器を密閉して乾燥した涼しく換気のよい場所に保管すること。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 洗眼場
シャワー
換気システム
換気を十分に行い、TLV-TWAを維持し、呼吸性粒子3mg/m³未満および吸入性粒子10mg/m³に保つこと(他に分類されない(不溶性または殆ど溶けない)粒子(PNOC)に関するACGIH推奨値))。

許容濃度 この製品は、供給されたままの状態なら、地域独自の規制団体が制定した職業被ばく限界が設定された危険有害物質を一切含んでいない。

化学品の名称	日本産業衛生学会	労働安全衛生法 作業環境評価基準 - 管理濃度	容器を洗浄し、地域および国の規制に従って廃棄すること
雑鹵石 15278-29-2	-		データなし

保護具

眼、顔面の保護具 化学薬品安全ゴーグル。

手の保護具 保護手袋

皮膚及び身体の保護具 適切な保護衣を着用する。

呼吸用保護具 粉塵を生じた場合は、粒子用のフィルター付きの呼吸マスクを着用すること(FFP3)。

一般的な衛生注意事項 産業衛生安全対策規範に従って取り扱うこと。

9. 物理的及び化学的性質**物理的及び化学的性質に関する情報**

物理状態	固体	
外観	粉末 顆粒	
色	灰色 白色	
臭い	無臭	
特性	値	備考・方法
融点/凝固点	データなし	
沸点、初留点及び沸騰範囲	データなし	未確定
可燃性	引火性でない	知見なし
空気中での可燃限界		知見なし
爆発又は可燃の上限界	データなし	
爆発又は可燃の下限界	データなし	
引火点	データなし	該当しない
自然発火点	データなし	自然発火はしない
分解温度		知見なし
pH	Neutral	知見なし
pH(水溶液として)	データなし	情報なし
動粘性率	データなし	知見なし
動的粘度	データなし	知見なし

水への溶解度	溶解性	
溶解度	データなし	知見なし
分配係数	データなし	
蒸気圧	データなし	
相対密度	データなし	知見なし
かさ密度	1.4-1.8 g/cm ³	
蒸気濃度	データなし	
相対ガス密度	データなし	知見なし
粒子特性		
粒径	情報なし	
粒径分布	情報なし	
その他の情報		
酸化特性	非酸化特性を示す構造	
爆発性	製品は爆発性の危険を持っていません。	

10: 安定性及び反応性

反応性	危険な反応は知られていない。
安定性	通常の条件下で安定。
爆発データ	
機械的衝撃に対する感度	なし。
静電放電に対する感度	なし。
危険有害反応可能性	通常のプロセスではない。
避けるべき条件	熱分解を防ぐために、過熱しないこと。
混触危険物質	提供された情報に基づき知見なし。
危険有害な分解生成物	硫黄酸化物。酸化マグネシウム。酸素。

11. 有害性情報

製品情報

可能性のあるばく露経路に関する情報

物理的、化学的、及び毒性学的特性に関する症状

症状 情報なし。

急性毒性

毒性の数値尺度 - 製品情報

情報なし

化学品の名称	経口LD50	経皮LD50	吸入 LC50
雑鹵石	>5000 mg/kg (Rat)	-	-

皮膚腐食性／刺激性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

呼吸器感作性又は皮膚感作性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

生殖細胞変異原性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない

発がん性 下表は各機関が何らかの成分を発がん性として記載しているかを示す。

化学品の名称	日本	IARC	ACGIH	NTP
雑鹵石 15278-29-2	-	-	-	-

生殖毒性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

特定標的臓器毒性(単回ばく露) 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

特定標的臓器毒性(反復ばく露) 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

誤えん有害性 予想されない。

12. 環境影響情報

生態毒性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

化学品の名称	藻類／水生植物	魚類	甲殻類	微生物に対する毒性
雑鹵石	-	-	-	-

残留性・分解性 微生物分解は無機塩に関連しない。。

生体蓄積性 生物濃縮の期待なし。

化学品の名称	分配係数
雑鹵石 15278-29-2	-

土壌中の移動性 情報なし。

他の有害影響 本製品は、植物栄養素として機能して海・川・湖などなどの富栄養化を引き起こすので、廃水中に大量に投棄するべきではありません。。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 現地の規則に従って廃棄すること。環境法律に従って廃棄物を廃棄すること。

汚染容器及び包装 空容器を処理する際は、全ての該当法および規制に従うこと。

14. 輸送上の注意

**IMDG
特別な予防措置** 規制対象外
なし

**ADR/RID/ADN
特別な予防措置** 規制対象外
なし

**IATA
特別な予防措置** 規制対象外
なし

日本 規制対象外

15. 適用法令

該当製品に特有な安全、健康及び環境に関する規制**国内規制****日本****化学物質排出把握管理促進法(PRTR)**

該当しない。

労働安全衛生法

該当しない

通知対象物質

該当しない

毒物及び劇物取締法

該当しない

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(化審法)

該当しない

国際規制

残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約 該当しない

ロッテルダム条約 該当しない

国際インベントリー

セクション3に現れるGHS有害成分CAS登録番号は、国によってもしくは現地の化学物質インベントリーの適用範囲の要件に応じて、セクション15に現れる物質と異なることがあります。しかしインベントリーを遵守したものになっています。食品添加物として使用された製品は、国際化学物質インベントリーのリストから除外されています。

各国における本製品の規制状況についての詳細は、以下の電子メールアドレスにお問い合わせください：

msdsinfo@icl-group.com か ココホセヒンキセジヨウキョウガイフデンブ

TSCA	リストされたもの、または除外されたもの
DSL	リストされたもの、または除外されたもの
化審法インベントリ	リストされたもの、または除外されたもの
IECSC	リストされたもの、または除外されたもの
KECL	リストされたもの、または除外されたもの
PICCS	リストされたもの、または除外されたもの
AIIC	リストされたもの、または除外されたもの
NZIoC	リストされたもの、または除外されたもの
TCSI	リストされたもの、または除外されたもの
NCI	リストされたもの、または除外されたもの
TECI	リストされたもの、または除外されたもの
NSQ	リストされたもの、または除外されたもの

凡例:

TSCA - 米国有害物質規制法セクション8(b)、インベントリー

DSL/NDSL - カナダ国内物質リスト / 非国内物質リスト

ENCS - 化審法既存物質

IECSC - 中国現有化学物質名録

KECL - 韓国既存化学物質目録

PICCS - フィリピン化学品・化学物質インベントリー

AIIC - オーストラリア既存工業化学物質インベントリ

NZIoC - ニュージーランド 化学物質インベントリー

TCSI - 台湾既存化学物質インベントリー
 NCI - ベトナム国家化学物質インベントリ
 TECI - タイ既存インベントリFDA既存物質
 NSQ - メキシコ - 化学物質の国家インベントリ

16. その他の情報

改訂日 08-5-2022

改訂記録 SDSの余白にある記号(***)は、その行が改訂されたことを示す。

安全データシートで使用されている略語及び頭文字のキー又は凡例

凡例 項目8: ばく露防止及び保護措置

TWA	TWA(時間加重平均)	天井値	最大限界値
*	皮膚兆候	+	感作性物質

本安全データシートの編集に使用した主要参考文献およびデータ源

環境有害物質・特定疾病対策庁 (ATSDR)
 米国環境保護庁ChemViewデータベース
 欧州食品安全機関(EFSA)
 欧州化学品局
 EPA (環境保護庁)
 急性ばく露ガイドラインレベル(AEGL)
 米国環境保護庁、連邦殺虫剤、殺菌剤、殺鼠剤法
 米国環境保護庁高生産量化学物質
 フードリサーチジャーナル (Food Research Journal)
 危険有害性物質データベース
 国際統一化学情報データベース(IUCLID)
 日本政府によるGHS分類
 オーストラリア国家工業化学品届出審査機構(NICNAS)
 NIOSH(米国労働安全衛生研究所)
 米国医学図書館ChemID Plus(NLM CIP)
 米国医学図書館のPubMedデータベース(NLM PubMed)
 米国国家毒性プログラム(NTP)
 ニュージーランド化学物質分類・情報データベース(CCID)
 経済協力開発機構、環境・健康・安全に関する文書
 経済協力開発機構、高生産量化学物質点検プログラム
 経済協力開発機構、スクリーニング情報データセット
 世界保健機構

作成者 HERA
 電話: +972-8-6297835
 www.icl-group.com
 e-mail:msdsinfo@icl-group.com

ここに定める情報および推奨(以後「本件情報」)は、誠意を持って提示されており、かつ本書の現時点において正確であると見なすことができるものですが、弊社はその完全性および正確性について何らの表明も行いません。本件情報は、本件情報を受け取る人が、その使用前にその安全性および自分の目的に対する適合性に関して、自ら判断を下すという条件下で提供されています。いかなる場合でも、本件情報を信頼して使用したことによって生じた結果によるいかなる性質の損害についても弊社は責任を負いません。加えて、弊社は、異常な使用の結果として生じた、あるいは推奨される慣行に従わなかった結果として生じた、もしくは製品の性質に内在する危険から生じた、いかなる損害または負傷にも責任を負いません。本件情報または本件情報が言及する製品に関して、いかなる商品性、特定の目的に対する適合性、またはその他の性質に関するいかなる表明もしくは保証も、それが黙示的か明示的にかかわらず、本書下で行われていません。

安全データシートのおわり